



OBARA株式会社



セントラル



OBARA株式会社

自動車業界の発展とともに 成長する溶接機総合メーカー

OBARA株式会社は、山梨県笛吹市にある溶接機器の総合メーカーである。主要製品である抵抗溶接機は、自動車ボディの組み立て工程で多く利用されている。同社の溶接機は、複雑化が進む自動車ボディの立体構造に最適化された設計となっており、その個別仕様に基づき製造され、自動車生産にともない使用される関連消耗品と併せ、国内外のユーザーに納入している。

近年の経営課題のひとつとして、



電気式ヒートポンプ

環境負荷の低減に積極的に取り組んでいる。

空調設備の経年劣化により、 リニューアルを実施

導入後20年以上が経過している空調設備は、経年劣化による故障が頻発しており、効率の低下や作業環境の悪化が懸念されていた。更新計画の第一弾として、2017年5月に、第一工場で使用していた重油焚きの吸収式冷温水発生機を高効率の電気式空冷ヒートポンプに更新。この更新をもって当工場はオール電化工場となった。

さらに2019年に第二弾として、1998年に生産量増強にともない拡張した第2工場で使用していた冷媒にフロンR-22(オゾン層の破壊防止を目的に現在は生産中止)を使用した空調機を、高効率の電気式空冷ヒートポンプエアコンへ更新した。

以上の更新により、作業環境が改善されたほか、エネルギー使用量と

ランニングコストも低減、冷媒不足によるメンテナンスの制約からも解放された。

今後、脱炭素社会の実現に向けてより一層の省エネルギーが叫ばれる中で、快適な作業環境を維持しつつ、地球環境に配慮した取り組みを続けていく。

一次エネルギー消費量削減効果

従来システム	ガス式空冷ヒートポンプエアコン 一次エネルギー消費量:3,593.1GJ
採用システム	電気式空冷ヒートポンプエアコン 一次エネルギー消費量:1,211.2GJ



(諸元)同一空調負荷条件による年間シミュレーション比較
一次エネルギー換算値
※電気(全日) 9.76 MJ/kWh ※LPG 50.8 MJ/kg
※「エネルギーの使用の合理化に関する法律施行規則」

OBARA株式会社

所在地:山梨県笛吹市境川町藤袋4151
延床面積:4,687㎡
竣工:2019年更新
URL: <http://www.obara.co.jp>

■設備概要

電気式空冷ヒートポンプエアコン
20馬力相当×20台
[ダイキン工業]

